



平成28年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月7日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
 コード番号 3180 URL http://www.beautygarage.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)伊藤 雅之 (TEL)03(5752)3897
 経営管理グループ統括責任者
 四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年4月期第1四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成27年7月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------------|------|--------------|-------|-------------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年4月期第1四半期 | 1,994 | 19.4 | 67 | 30.5 | 66 | 29.7 | 40 | 32.2 |
| 27年4月期第1四半期 | 1,670 | 9.2 | 51 | 106.1 | 51 | 188.1 | 30 | 90.3 |
| (注) 包括利益 | 28年4月期第1四半期 | | 36百万円(18.5%) | | 27年4月期第1四半期 | | 30百万円(89.2%) | |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年4月期第1四半期 | 6.85 | 6.56 |
| 27年4月期第1四半期 | 5.24 | 5.21 |

(注) 平成27年5月1日付で1株につき5株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年4月期第1四半期 | 2,806 | 1,525 | 54.2 |
| 27年4月期 | 2,901 | 1,516 | 51.9 |

(参考) 自己資本 28年4月期第1四半期 1,520百万円 27年4月期 1,506百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年4月期 | — | — | — | 24.00 | 24.00 |
| 28年4月期 | — | — | — | — | — |
| 28年4月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年4月期の期末配当につきましては実施する予定ですが、金額は未定であります。

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,171 | 18.7 | 182 | 3.4 | 184 | 0.5 | 117 | 3.4 | 19.67 |
| 通期 | 8,488 | 16.7 | 467 | 24.3 | 458 | 17.0 | 301 | 21.2 | 50.54 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 新規 一社(社名)、除外 一社(社名) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|------------|--------|------------|
| 28年4月期1Q | 5,976,000株 | 27年4月期 | 5,971,000株 |
|----------|------------|--------|------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|------|--------|------|
| 28年4月期1Q | 405株 | 27年4月期 | 405株 |
|----------|------|--------|------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 28年4月期1Q | 5,974,454株 | 27年4月期1Q | 5,909,903株 |
|----------|------------|----------|------------|

(注) 平成27年5月1日付で1株につき5株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や日本銀行の金融施策を背景に円安・株高が継続し、企業業績や雇用情勢の持ち直しなど、総じて緩やかな回復基調に推移いたしました。

また、当社グループが事業を展開する美容サロン業界におきましても、美容室の新規開業店舗数が増加傾向となるなど回復の兆しが見られました。

そのような状況下、当社グループでは「開業支援」から「開業＋経営支援」へのサービス領域を拡大することで更なる成長を図ることを目的として、化粧品・消耗品などのリピート商材の商品ラインナップ拡充による「フロー＆ストック型の収益構造への転換」などを目指し各種取組を継続的に実施しております。

以上の結果、平成27年7月末時点のアクティブユーザ（過去1年間に1回以上購入したユーザ）は80,204口座（前年同期比11,234口座増）に伸長し、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,994,094千円（前年同期比19.4%増）となりました。

平成26年12月に実施したスマートフォン用サイトの全面リニューアルに続き、平成27年6月にはスマートフォン用発注アプリ「スマート発注」をリリースし、モバイルによる受注促進に注力いたしました。

また、平成27年5月に開催された美容業界最大のイベント「Beauty World Japan2015」には平成26年11月に設立したアイラッシュ商材専門通販サイト「EYELASH GARAGE Online Shop」を運営する連結子会社である株式会社アイラッシュガレージの大型ブースを出展し知名度向上を図りました。

物販事業においては、円安が進行したこともあり売上総利益率が低下いたしました。店舗設計事業における売上総利益率の改善により、当第1四半期連結累計期間における売上総利益は648,874千円（前年同期比10.7%増）となりました。

また、イベントへの出展を始めとして積極的なプロモーション施策を実施しつつも販売費及び一般管理費の圧縮に努めた結果、営業利益67,036千円（前年同期比30.5%増）、経常利益66,774千円（前年同期比29.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益40,934千円（前年同期比32.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業においては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム、カタログ通販誌「BG STYLE」を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を全国のビューティサロンに提供しております。

物販事業売上高の約6割を占める当社の最も重要な販売経路である「BEAUTY GARAGE Online Shop」経由の売上高は前年同期比約120%の伸長を続けております。

この結果、当事業の売上高は1,567,566千円（前年同期比14.4%増）、セグメント利益は85,949千円（前年同期比8.2%減）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより店舗設計・工事施工監理を提供しており、東京・金沢・福岡・大阪・名古屋の5つの拠点にオフィスを構え当社と連携して事業を展開しております。

デザイナーの増員や積極的な営業活動を行い新規顧客の開拓に努め、各案件の利益率の向上に努めたことから、当事業の売上高は352,744千円（前年同期比52.5%増）、セグメント利益は16,679千円（前年同四半期はセグメント利益299千円）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして居抜き物件仲介サービスや集客支援サービス、採用支援サービス、e-ラーニングサービス等の各種ソリューションサービスを、各専門インターネットサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、居抜き不動産仲介サービス、保険サービスや集客支援サービスなどが好調だったことから、当事業の売上高は73,783千円（前年同期比7.7%増）、セグメント利益は18,289千円（前年同期比193.3%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.7%減少し、2,502,651千円となりました。これは、主に商品の増加178,676千円があったものの、現金及び預金の減少206,507千円及び受取手形及び売掛金の減少74,630千円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、303,710千円となりました。これは、主に投資その他の資産の増加5,054千円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.4%減少し、1,103,333千円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金の増加23,618千円及び賞与引当金の増加37,137千円があったものの、その他流動負債の減少93,956千円、未払法人税等の減少69,433千円、買掛金の減少49,178千円及び短期借入金の減少7,500千円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて41.6%増加し、177,981千円となりました。これは、主に長期借入金の増加48,952千円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、1,525,047千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少28,658千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加40,934千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月9日に公表いたしました連結予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年4月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 838,748 | 632,240 |
| 受取手形及び売掛金 | 573,949 | 499,318 |
| 商品 | 878,732 | 1,057,408 |
| 仕掛品 | 17,693 | 56,212 |
| その他 | 297,616 | 264,405 |
| 貸倒引当金 | △7,739 | △6,933 |
| 流動資産合計 | 2,599,001 | 2,502,651 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 79,663 | 77,784 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 59,318 | 57,428 |
| その他 | 116 | 116 |
| 無形固定資産合計 | 59,434 | 57,545 |
| 投資その他の資産 | 163,326 | 168,380 |
| 固定資産合計 | 302,424 | 303,710 |
| 資産合計 | 2,901,425 | 2,806,362 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 502,251 | 453,073 |
| 短期借入金 | 12,500 | 5,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 90,744 | 114,362 |
| 未払法人税等 | 105,683 | 36,249 |
| 賞与引当金 | 26,570 | 63,707 |
| 製品保証引当金 | 15,848 | 18,576 |
| 受注損失引当金 | 141 | 805 |
| 資産除去債務 | 1,065 | 664 |
| その他 | 504,851 | 410,895 |
| 流動負債合計 | 1,259,656 | 1,103,333 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 36,948 | 85,900 |
| ポイント引当金 | 35,703 | 38,469 |
| 資産除去債務 | 23,094 | 22,880 |
| その他 | 29,928 | 30,732 |
| 固定負債合計 | 125,674 | 177,981 |
| 負債合計 | 1,385,330 | 1,281,315 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 269,182 | 269,745 |
| 資本剰余金 | 220,449 | 221,012 |
| 利益剰余金 | 1,017,510 | 1,029,786 |
| 自己株式 | △202 | △202 |
| 株主資本合計 | 1,506,939 | 1,520,340 |
| 新株予約権 | 236 | 236 |
| 非支配株主持分 | 8,919 | 4,470 |
| 純資産合計 | 1,516,095 | 1,525,047 |
| 負債純資産合計 | 2,901,425 | 2,806,362 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 1,670,008 | 1,994,094 |
| 売上原価 | 1,084,026 | 1,345,220 |
| 売上総利益 | 585,981 | 648,874 |
| 販売費及び一般管理費 | 534,604 | 581,838 |
| 営業利益 | 51,377 | 67,036 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 1 | 1 |
| 受取手数料 | - | 1,050 |
| 償却債権取立益 | 1,000 | - |
| その他 | 911 | 984 |
| 営業外収益合計 | 1,913 | 2,035 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 353 | 300 |
| 為替差損 | 1,033 | - |
| 商品廃棄損 | - | 1,440 |
| その他 | 409 | 557 |
| 営業外費用合計 | 1,795 | 2,298 |
| 経常利益 | 51,495 | 66,774 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 82 |
| 特別利益合計 | - | 82 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 51,495 | 66,856 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 31,094 | 36,419 |
| 法人税等調整額 | △10,377 | △6,048 |
| 法人税等合計 | 20,717 | 30,370 |
| 四半期純利益 | 30,777 | 36,485 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △182 | △4,448 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 30,960 | 40,934 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 30,777 | 36,485 |
| 四半期包括利益 | 30,777 | 36,485 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 30,960 | 40,934 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △182 | △4,448 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|---------|------------------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 物販事業 | 店舗設計事業 | その他周辺ソ リューション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,370,129 | 231,350 | 68,527 | 1,670,008 | — | 1,670,008 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,601 | 17,191 | 207 | 21,000 | △21,000 | — |
| 計 | 1,373,730 | 248,541 | 68,735 | 1,691,008 | △21,000 | 1,670,008 |
| セグメント利益 | 93,627 | 299 | 6,234 | 100,162 | △48,784 | 51,377 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△48,784千円には、セグメント間取引消去3,590千円、未実現利益の調整額521千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△52,897千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年5月1日 至 平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|---------|------------------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 物販事業 | 店舗設計事業 | その他周辺ソ リューション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,567,566 | 352,744 | 73,783 | 1,994,094 | — | 1,994,094 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 30,273 | 6,651 | 3,109 | 40,034 | △40,034 | — |
| 計 | 1,597,839 | 359,396 | 76,893 | 2,034,129 | △40,034 | 1,994,094 |
| セグメント利益 | 85,949 | 16,679 | 18,289 | 120,917 | △53,881 | 67,036 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△53,881千円には、セグメント間取引消去5,184千円、未実現利益の調整額△1,186千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△57,878千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。